

研 推 便 り

第1回目の授業研究 7月17日

総合的な学習の時間 4年 「馬込の安心・安全守り隊」

めあて これからの活動の計画を
自分たちで話し合って決めよう。

担任の願い

**一人一人の思いや願いを尊重しながら
皆が納得できる話し合いをしてほしい。**

(6月25日に臨時研推で話し合った結果・・・)



研究の手だて

- 認め合う工夫(考えが違う友達の意見を受け入れるための話し方)
 - ➡掲示「反応言葉」、話型はゆるく。
- 必要感・高め合いの工夫(目的意識と相手意識)
 - ➡掲示「単元デザインマップ(1次)」、班ごとの単元デザインマップ(前時)、ゲストティーチャー
- 多様な意見の想定
 - ➡広く意見を受け止めつつ、優先順位を意識できるようファシリテートする。
- 構造的板書
 - ➡話し合いは板書に、決定したことは電子黒板を活用した「単元デザインマップ」に残す。

本時の方向性

「災害」や「防災」について調べ、地域の人へ発信しよう!



これからの活動の計画を話し合って決めよう。

本時の視点

- ①付箋に書き出して話し合う活動は児童一人一人が主体的に話し合いに臨むために有効であったか。
- ②教師側のファシリテートは合意形成に有効であったか。
- ③単元デザインパネルは探求のサイクルを回すにあたり有効であったか。